

# 日本における初級中国語教育の研究 — 話題の視点から —

柳 宇 星<sup>\*1</sup>

## A Study of Elementary Chinese Education Japan — From the Perspective of Topic —

Liu YUXING<sup>\*1</sup>

The purpose of this research is to study the topic of emergence from Chinese elementary teaching materials, and to consider whether there is a change in the topic which appears in the teaching material by the change of the period for about 20 years from around 2000 to the present, and whether or not there is a change in the vocabulary which appeared in the topic by the transition of the time in around. It is an attempt to make a “general vocabulary list” which summarizes the vocabulary to be taught in elementary school.

### 1. 序

本研究は中国語初級教材で取り扱う話題を研究対象とし、2000年前後から現在まで約20年の間、時代の変遷により、教材に扱われる話題に変化があるかどうか、話題に出現している語彙についてのどのような変化があるかを考察しようと思い、初級教学に於いて教えるべき語彙をまとめた「一般語彙表」を作成しようとする試みである。

### 2. 先行研究

先行研究としては、史有為<sup>1</sup> (2006)「中国語教学最低量基礎語彙研究」(明海大学大学院応用言語学研究科紀要2006)、また「高等学校の中国語と韓国語朝鮮語学習のめやす(試行版)」<sup>2</sup> (財団法人国際文化フォーラム出版2007)及び1999年全国高等学校中国語教育研究会に公開された

「高校中国語教育のめやす」を日本における初級中国語教育の参考基準とし、比較対照を行った。

〔表1〕：三冊の先行研究

先行研究	話題分類	語彙表の陳列順	語彙数	頁数
中国語教学最低量基礎語彙研究	16個	話題順/ アルファベット順	562個	17頁
高等学校の中国語と韓国語朝鮮語学習のめやす(試行版)	16個	話題順	1133個	45頁
高校中国語教育のめやす	分類なし	アルファベット順	667個	13頁

史有為(2006)では『日語交際口語』(趙敬于恵2004)と『対外漢語教学初級段階情景大綱』<sup>3</sup>(楊寄洲1999)を参考に、16個の初級段階の話題が提示されている。『高等学校の中国語と韓国朝鮮語学習のめやす(試行版)』は学習者の興味を引き出すため、同じく16個の話題を扱っている。

\*1 日本大学国際関係学部国際教養学科 助教 Assistant Professor, Department of International Liberal Arts, College of International Relations, Nihon University

『高校中国語教育のめやす』は『中学学習指導要領』（平成元年文部省発行）に基づき、10個の話題を提示している。これらの先行研究により明らかにされた話題を比較・対照するため、次の表2を作成した。

[表2]：先行研究に出現している話題の比較

史有為 (2006) (中国語表記)	《高校学習のめやす》 (日本語表記)	《高校教育のめやす》 (日本語表記)
1) 家庭 2) 住房 3) 起居 4) 自然/天气 5) 時間 6) 学校 7) 学习 8) 饮食 9) 衣着 10) 购物 11) 交通/旅游 12) 休闲 13) 体育 14) 身体/医疗 15) 邮电/储蓄 16) 社会/交往	1) 自分・友達・家族 2) 日常生活 3) 学校・教育 4) 交通・旅行 5) 買い物 6) 食 7) 人との付き合い 8) 余暇・遊び 9) 衣・ファッション 10) 身体・健康 11) 自然環境 12) 住 13) 地域社会 14) 年中行事 15) 中国語と中国 16) 日本語と日本	1) あいさつ 2) 自己紹介 3) 電話での応答 4) 買い物 5) 道案内 6) 旅行 7) 食事など 8) 家庭の生活 9) 学校での学習や活動 10) 地域の行事など

表2の比較対照により、史有為(2006)と『高校学習のめやす』は両方とも16個の話題を提示し、そのうち、12個の話題は完全一致、或いは部分一致で、8個の話題は一致しなかった。『高校教育のめやす』に出現する話題は10個あり、『高校学習のめやす』の話題とほとんど一致した。この三つの先行研究に取り上げられた。それぞれの話題と語彙の相違点を比較検討し、各先行研究で使用された語彙の特性と、それぞれの先行研究で取り扱われた話題の共通項を調べた結果として、「先行研究総語彙表」を作成した。

### 3. 2000年前後使用教材の話題・語彙調査

#### 3.1 「教材統計基礎語彙表」の作成

本節では、対象を日本の大学生と定め、日本の大学で使うテキストを作るために参考となる「一般語彙表」を作成しながら、日本の学習環境で使用する話題を定めようとする試みである。「先行研究総語彙表」は「基礎語彙表」と「話題語彙表」に分かれている。本節では、2000年前後に使用されていた教材を選出し、この時代における話題と語彙の出現傾向を考察することとする。

[表3] テキスト概況一覧表

	テキスト名	出版社	発行時間	語彙数
1	新版・例解中国語入門 你问我答	白帝社	1999	485
2	ラクラクチャイニーズステップアップ	駿河台出版社	2001	206
3	初級会話テキスト 表現する中国語	白帝社	2001	292
4	発信型中国語初級テキスト	光生館	2001	426
5	300語ワールド版 一年生のころ	朝日出版社	2004	343
6	理香と王麗一話す中国語1	朝日出版社	2004	355
7	話したくなる中国語	朝日出版社	2004	371

柳宇星(2021)テキスト編纂の法則1 頻度統計の角度から7冊の教材に使用されている話題及び語彙の状況を考察し、「教材統計基礎語彙表」を作成した。

この「教材統計基礎語彙表」は各教材の単語帳から抜粋した単語を対象とし、7冊の教材に共通し、出現頻度が高い順に統計を取りまとめた。

また、抜粋した語彙は各教材の単語表に記載されているもので、「数量」「指示代名詞」「時間」などを表す語彙は単語帳に記載されておらず、発音編、文法解釈などの部分に記載されているケースが多い。下記の表4に参考すれば、「数量」「指示代名詞」「時間」などの話題は各教材に少なくとも1回は使用され、多い場合は6回も使用され

[表4]：

	発	理	表	らく	話	你	一	合計
数量	文法	発音			発音	文法	発音	6回
指示代名詞		文法		発音				3回
時間	文法	文法		発音				3回
語気	本文							1回
傾向	文法							1回
使役命令	文法							1回
方向方位		文法		本文				2回
否定								1回
範囲				本文				1回
助動詞				文法				1回

たケースも見られている。これらの統計、考察から見れば単語帳に記載されていなくても「数量」「指示代名詞」「時間」などの話題は必須であると考えられる。

以上のデータにより、教材編纂の「頻度統計」の原則に基づき、7冊の教材から477個の語彙を選出し、「教材統計基礎語彙表」を作成した。しかし、この表は頻度統計の原則に基づき作成したもので、統計した語彙がどの話題に所属するかはまだ考えられておらず、次の節で「先行研究総語彙表」と比較してから、話題順の「一般語彙表」を作成することとする。

### 3.2 「教材統計基礎語彙表」と「先行研究総語彙表」の比較

本節では、前節で作成した「教材統計基礎語彙表」を「先行研究総語彙表」の「先行研究基礎語彙表」および「先行研究話題語彙表」とそれぞれ比較し、話題の変化及び語彙の異同について調査する。

#### 3.2.1 「教材統計基礎語彙表」と「先行研究基礎語彙表」の比較

まず、「教材統計基礎語彙表」と「先行研究基礎語彙表」の比較を見ていく。

表5のデータから見れば、「教材統計基礎語彙表」の語彙は「先行研究基礎語彙表」に出現しているものが多い。特に、「通用動詞」、「通用形容詞」は出現率が100%であり、「否定」「助詞」「二重目的語動詞」「使役命令」「数量」を表す語彙はすべて75%以上である。「頻度統計」の原則は相当に認められていると考えられる。この考察の中で、「頻度統計」の原則については、頻度などを重視し、教材編纂の全面性、科学性に不足を感じた。

その不足を補うため、下記の原則を参考にし、「教材統計基礎語彙表」と「先行研究基礎語彙表」を比較した後、初級教材に載せる語彙を補充した。

- 第一、対称連想原則
- 第二、類似連想原則
- 第三、序列性原則
- 第四、一体性的な原則

[表5]: 「教材統計基礎語彙表」と「先行研究基礎語彙表」の比較

「先行研究基礎語彙表」の話題 (中国語表記)	先行研究基礎語彙表の語彙数	「教材統計基礎語彙表」の語彙は先行研究基礎語彙表に出現する語彙数	「教材統計基礎語彙表」の語彙は先行研究基礎語彙表に出現する語彙比例
a. 表示数量	25	18	72%
b. 表示指示的代词	36	31	86%
c. 表示方位	34	15	38%
d. 表示时间	82	35	44%
e. 表示否定	6	5	83%
f. 表示程度	13	7	54%
g. 表示范围	5	3	60%
h. 表示语气	16	7	44%
i. 助动词	8	5	63%
j. 趋向动词	11	5	45%
k. 介词	17	7	41%
l. 助词	9	7	78%
m. 连词	12	2	17%
n. 表示使令	4	3	75%
o. 双宾语动词	4	3	75%
p. 表示能愿	9	6	67%
q. 表示感叹	4	1	25%
r. 拟声词	1	0	0%
s. 通用名词	19	7	37%
t. 通用动词	9	9	100%
u. 通用形容词	3	3	100%
合 计	327	179	55%

[表6]: 各原則により補充した語彙

原則	「教材統計基礎語彙表」の語彙	各原則により補充した語彙 (23個)
対称連想	这样 下- 上 左 左- 前 前- 里 外- 东 北	那样 上- 下 右 右- 后 后- 里- 外 南 西
類似連想	非常 一定 有点儿	-极了 必须 有些
序列性	千 星期 年 月	万 星期一 星期二 星期三 星期四 星期五 星期六 日
一体性	所以	因为

表6に各原則により補充した語彙を再度「先行研究総語彙表」と照らし合わせて検証した。結論としては、23個の内、「有些」は「先行研究総語彙表」に載っておらず、「外」は「先行研究総語彙表」にすでに載っているため、残った21個の

語彙を補充語彙として使うこととした。

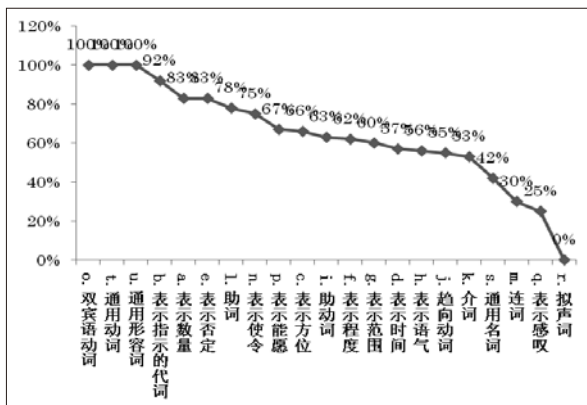
このような原則で補充した語彙が「先行研究基礎語彙表」のどの話題に分類されるか考察するため、下記の表7を作成した。

[表7]：補充した語彙の所属

補充語彙	先行研究基礎語彙表に載っている話題	補充語彙	先行研究基礎語彙表に載っている話題
那样	b. 表示指示的代词	-极了	f. 表示程度
上-	c. 表示方位	必须	h. 表示语气
下	c. 表示方位	有些	未出现
右	c. 表示方位	万	a. 表示数量
右-	c. 表示方位	星期一	d. 表示时间
后	c. 表示方位	星期二	d. 表示时间
后-	c. 表示方位	星期三	d. 表示时间
里-	c. 表示方位	星期四	d. 表示时间
外	c. 表示方位	星期五	d. 表示时间
南	c. 表示方位	星期六	d. 表示时间
西	c. 表示方位	日	d. 表示时间
		因为	m. 连词

表6と表7のデータにより、話題1の比例分布図「図1」を作成した。

[図1]：話題1の比例分布図



「教材統計基礎語彙表」と「先行研究基礎語彙表」を比較すると、擬声語は一つしかなく、頻度統計の原則により無視できると考える。

「连词」は「教材統計基礎語彙表」の中に、2個しか載っておらず、「先行研究基礎語彙表」には、12個載っている。この大きな違いが生じた理由を検討したところ、この12個の内、「或者」「与」「并且」という語彙は7冊の教材には使用されておらず、その他の7個はすべて「フレーズ」

(关系复句) という形で使用されていた。このような傾向を見ると、「先行研究基礎語彙表」の「连词」を「フレーズ」(关系复句)に変更するのが妥当だと考えられる。「通用名词」は37%しかなく、この7個は次の「先行研究話題語彙表」に分類できるため、「通用名词」の話題も無視できると考える。「表示感叹」の語彙は1個しかなく、頻度統計の原則により、無視できると考える。

以上の「教材統計基礎語彙表」と「先行研究基礎語彙表」の話題を比較すると、現段階での分布図の排列の高低順により、下記の話題をとり挙げるのが妥当であると考えられる。

「双宾语动词」「通用动词」「通用形容词」「表示指示的代词」「表示数量」「表示否定」「助词」「表示使令」「表示能愿」「表示方位」「助动词」「表示程度」「表示范围」「表示时间」「表示语气」「趋向动词」「介词」。

以上の話題は「文法基礎語彙表」と定める。

### 3.2.2 「教材統計基礎語彙表」と「先行研究話題語彙表」の比較

次は、「教材統計基礎語彙表」と「先行研究話題語彙表」の比較を見ていく。

[表8]：「教材統計基礎語彙表」と「先行研究話題語彙表」の比較

「先行研究話題語彙表」の話題 (中国語表記)	先行研究話題語彙表の語彙数	「教材統計基礎語彙表」の語彙が「先行研究話題語彙表」に載っている語彙数	「教材統計基礎語彙表」の語彙が「先行研究話題語彙表」に載っている語彙比例
家庭・自己・朋友	69	26	38%
起居・生活	53	26	49%
学校・学习	154	48	31%
购物	64	23	36%
饮食	112	20	18%
休闲・体育	56	12	21%
衣着	49	11	22%
身体・医疗	71	17	24%
住房	103	17	17%
交通・旅游	74	18	24%
社会・交往 邮电・储蓄	61	19	31%
自然・天气	77	17	22%
日本/中国	48	0	0%
合计	991	254	26%

表8のデータを参考にすると、「教材統計基礎語彙表」の語彙が「先行研究話題語彙表」に載っている比率はあまり高くない。しかし、「教材統計基礎語彙表」の全語彙数は433個、「先行研究話題語彙表」に出現した数は254個、「教材統計基礎語彙表」の59%の割合を占める。3.2.1の「対称連想原則」「類似連想原則」「序列性原則」、また柳宇星(2021)のテキスト編纂法則3日本における中国語教学という角度からの実用性原則により、補充する語彙を表9にまとめた。

[表9]: 各原則により補充した語彙

原則	「教材統計基礎語彙表」の語彙	各原則により補充した語彙 (58個)
対称連想	男 父亲 儿子 老 多 奶奶 早饭 忙 寒假 带 错 上学 黑板 碗 饿 滑冰 穿 看见 笑 高 瘦 热闹 寄 小姐 雨 死 红 甜 老 (形/头) 叔叔	女 母亲 女儿 年轻 少 爷爷 晚饭 闲 暑假 忘 对 放学 白板 筷子 饱 滑雪 脱 听见 哭 矮 胖 安静 取 先生 雪 活 绿 苦 小 (形/头) 阿姨
類似連想	睡觉 课本 汉语 说 学习 字 报 考试 试 好吃 米饭 照片 好听 手表 健康 河	睡 教材 中国语 读 学 汉字 报纸 成绩 换 好喝 饺子 照相机 好看 眼镜 精神 海
序列性	中学 大学 衣服 裤子 眼睛 耳朵 脚	小学 高中 帽子 鞋 鼻子 嘴 手
実用性	再见 对不起	谢谢 不客气 没关系 你好/您好 好久不见

表9に各原則により補充した語彙を再度「先行研究総語彙表」と照らし合わせて検証した。結論としては、58個の内、「闲」「白板」「苦」「小(形/头)」「阿姨」「鼻子」「不客气」は「先行研究総語彙表」に載っておらず、残った51個の内、「对」「饺子」「眼镜」は重複していたので、48個の語彙を補充語彙として扱う。

7冊の教材からの統計データにより、挨拶語は教材に出現する頻度が高く、しかもすべての挨拶語は教材の発音部分に載っている。3冊以上の教材に載っている挨拶語「不客气、请坐、请问、不谢、你好/您好、你们好/老师好/你早/老师早/大家好/晚上好/同学们好、再见/明天见、对不起、没关系、谢谢」は初級語彙表に載せるべき語彙であり、「先行研究総語彙表」ではこれらの語彙を「社会/交往」に分類したが、日本の国情と文化背景を考慮した上で、このような挨拶語はまとめ

て一つ的话题「挨拶語」(寒暄語)にしたほうがよいと考える。

表8と表9のデータにより、話題2の比例分布図「図2」を作成した。

[図2]: 話題2の比例分布図

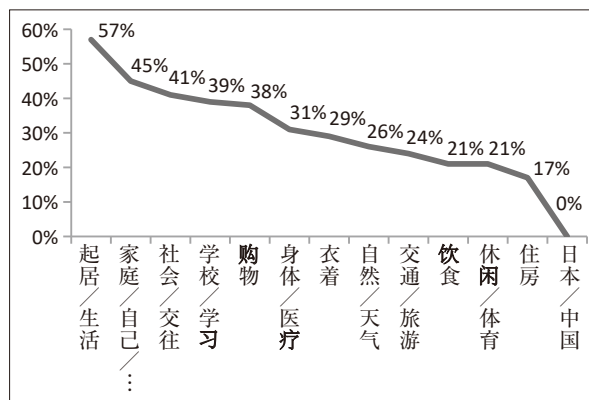


図2の排列順により、「教材統計基礎語彙表」は「先行研究話題語彙表」に出現した最も多い話題は「起居/生活」、「先行研究話題語彙表」に出現した最も多い話題は「学校/学習」である。「教材統計基礎語彙表」は大学生に使用された教材を統計したものであり、中国語を学ぶ学生が社会人になって、コミュニケーションを取れるよう、発話しやすい身近な話題を優先に選出したと考えられる。「先行研究話題語彙表」は史有為(2006)、『高等学校の中国語と韓国朝鮮語学習のめやす(試行版)』と『高校中国語教育のめやす』をまとめ作成したものである。三冊の先行研究は高校教育部門を対象とし、高校生はまだ社会に入らず、「学校/学習」をめぐって作成した話題が出現するのは普通に考えられる。この点の違いにより、「先行研究話題語彙表」の話題を見直す必要があると考え、柳宇星(2021)テキスト編纂の法則1の頻度統計角度からの常用性原則、法則3

[表10]: 「先行研究話題語彙表」と新しい話題

「先行研究話題語彙表」	新しい話題
起居/生活	日常生活
家庭/自己/朋友	自我介绍
社会/交往	寒暄问候
学校/学习	学校教育
购物、旅游、休闲、体育	时尚休闲
身体/医疗	健康医疗
衣着/交通/饮食/自然/天气	衣食住行

日本における中国語教学という角度からの実用性原則、法則4学習者が「学ぶ」角度からの寛容性原則により、新しい話題を表10にまとめた。

### 3.2.3 「先行研究総語彙表」に出現していない「教材統計基礎語彙表」の語彙分類

3.2.1と3.2.2の分析のように、「先行研究総語彙表」に載っている「教材統計基礎語彙表」の語彙は433個、「教材統計基礎語彙表」には全部で477個の語彙がある。載っていない語彙は下記の表の通りである。

[表11]: 載っていない語彙

B(2)	办 不行	N(1)	念
C(5)	窗 春 抽 参观 厕所	P(2)	跑 啤酒
D(4)	冬 大家 电脑 德语	Q(1)	秋
F(3)	法律 翻译 法语	S(1)	宿舍
G(1)	干	T(1)	躺
H(4)	还是 (副/连) 好像 回来 回去	X(5)	小 (形/头) 夏 新 小说
J(5)	旧 见 介绍 接 经济	Y(9)	英语 也 已经 呀 (助/叹) 一下儿 演 一样 一直 圆珠笔
K(2)	客人 空儿	Z(5)	再 正 知道 最近 左右
合计	44个		

以上の44個は「先行研究総語彙表」に載っていないものの、7冊の教材に使用されている頻度が高い語彙である。頻度統計の原則により、3冊以上の教材で使用されている語彙は常用語彙と言え、「基礎語彙表」に入れるべきである。この44個の内、「还是 (副/连)」、「也」、「已经」、「呀 (助/叹)」、「不行」、「电脑」、「翻译」、「好像」、「回来」、「介绍」、「宿舍」、「知道」はこの条件に相応しいので、以上12個の語彙は「基礎語彙表」追加すべきである。また「办」、「正」、「见」、「新」は類似連想の原則により、初級テキストに入れるべきである。本節で新出した語彙は16個である。

3.2.1の各原則により補充した語彙は23個、3.2.2各原則により補充した語彙は58個、3.2.3各原則により補充した語彙は16個になり、重複出現し

た語彙を削除し、合計510個の「新基礎語彙表」を作成した。これらの語彙は柳宇星(2021)言語学の角度から科学性原則、規範性原則及び学習者が「学ぶ」角度から寛容性原則、序列制原則により、「新基礎語彙表」を「文法基礎語彙表」と「話題基礎語彙表」の二つの部分に分けられ、それぞれ204個と306個となる。形成した話題は下記の表の通りである。

[表12]: 「文法基礎語彙表」と「話題基礎語彙表」の話題

文法基礎語彙表 (204個)		話題基礎語彙表 (306個)
a. 表示数量 [20]	m. 双宾语动词 [3]	日常生活
b. 表示指示的代词 [32]	n. 助动词 [6]	自我介绍
c. 表示方位 [23]	o. 助词 [4]	寒暄问候
d. 表示时间 [43]	p. 介词 [5]	学校教育
e. 表示否定 [4]	q. 副词 [3]	时尚休闲
f. 表示疑问 [3]	r. 量词 [21]	健康医疗
g. 表示程度 [7]	s. 方向补语 [5]	衣食住行
h. 表示范围 [3]	t. 结果补语 [1]	
i. 表示语气 [6]	u. 可能补语 [0]	
j. 表示比较 [2]	v. 状态补语 [0]	
k. 表示使令 [3]	w. 关系复句 [5]	
l. 表示能愿 [5]		

### 3.2.4 「一般語彙表」

李如龍<sup>4</sup>(2004)によれば、「一般語彙」は、基礎語彙以外の語彙、時代の変化により更に発展及び拡充するもので、その時々に応じて基礎語彙を変えるかもしれないと定義される。一方、筆者は日本の中国語教学環境を考慮し、「一般語彙」の意味を、基礎語彙以外の日本における初級中国語を学習する過程で理解しておくべき語彙を指す。前節では「新基礎語彙表」を作成した。本節は「教材統計基礎語彙表」に所属していない7冊の教材の語彙と「先行研究総語彙表」とを再度見比べ、お互いに出現し、日本における初級中国語を学習する過程で理解しておくべき語彙をまとめ、最終的に「一般語彙表」を作成しようと試みたものである。

前節に頻度統計の原則で頻度が高い語彙を抽出

して「新基礎語彙表」を作成したが、頻度が低い語彙にもまったく研究意味がないとは言えない。このたび選出した7冊の教材は各出版社が推薦し、使用量が多いため、引き続き頻度が低い語彙も統計分析したい。この未出現の語彙を統計し、「先行研究総語彙表」と比較し柳宇星(2021)法則1 頻度統計の角度から常用性原則、均衡性原則、法則3 日本における中国語教学という角度から実用性原則、連想性原則を参考にし、付属の「一般語彙表」を作成した。

### 3.2.5 まとめ

「先行研究総語彙表」は高校生を対象とした話題を中心としてまとめた語彙表である。「教材統計基礎語彙表」は大学生を対象としたテキストに出現する語彙の頻度をまとめた語彙表で、実際に教えられている語彙を集めた表である。本章はこれらの二つの基礎語彙表、話題語彙表を勘案し、両者の比較と批判を通じて、「新基礎語彙表」を作成した。また、「新基礎語彙表」に出現した話題は今後の中国語テキスト編纂の参考にできると考える。「新基礎語彙表」は「文法基礎語彙表」と「話題基礎語彙表」の二つの部分から成るが「新基礎語彙表」は核となる語彙だけを集めたもので、数量的には初級テキストの語彙として十分ではない。そこで「先行研究総語彙表」と「教材統計基礎語彙表」を合わせて、十分な数の語彙を含む「一般語彙表」を作成した。非常に簡易なテキストであっても、「新基礎語彙表」にある語彙を欠いては、十分なテキストであるとは言えない。そして豊富なテキストを作る際には、「新基礎語彙表」に加えて「一般語彙表」の中からバランスよく選んで語彙を増やしていけばよいと考える。

本章の研究成果として「新基礎語彙表」と「一般語彙表」を作成した。

## 4. 『本気で学ぼう初級中国語(試行版)』の編纂

『本気で学ぼう初級中国語(試行版)』は日本大学国際関係学部中国語講師9名が長年の経験を生かし、日本大学国際関係学部のため編纂している

テキストである。本書では、日本大学国際関係学部の中国語課程のカリキュラムを参考にし、28課の話題を定め、2020年前後に日常会話で頻繁に使われている約500個の単語に、文法ポイント56点を取り上げ、初級段階で学ぶべき文法事項をほぼ網羅している。前半は、学生が日本で中国語を学習する場面を中心に取り上げ、後半は中国で留学する場面を想定し、日中両国でよく使われる話題を取り上げた。取り上げた話題を「新基礎語彙表」、「一般語彙表」と比較し、下記の一覧表を作成した。

表13のデータを参考にし、2020年の現在でも、「一般語彙表」にまとめた話題は時代の遅れがな

[表13]: 『本気で学ぼう』の本文話題一覧表

課	タイトル	話題
第1課	発音1	
第2課	発音2	
第3課	発音3	
第4課	自己紹介	家庭/自己/朋友
第5課	新学期が始まる	学校/学習
第6課	学食	学校/学習
第7課	天気	自然/天気
第8課	家族	家庭/自己/朋友
第9課	趣味	家庭/自己/朋友
第10課	私の一日	家庭/自己/朋友
第11課	道を尋ねる	交通/旅游
第12課	買い物	購物
第13課	図書館で	学校/学習
第14課	アルバイト	社会・交往
第15課	ビザの申請	交通/旅游
第16課	飛行機に乗る	交通/旅游
第17課	学生寮	学校/学習
第18課	出前を頼む	飲食
第19課	映画を観る	休闲/体育
第20課	コンサートを鑑賞する	休闲/体育
第21課	郵便局へ行く	郵便/儲蓄
第22課	病院で	身体/医疗
第23課	スピーチコンテストに参加する	学校/学習
第24課	家を訪問する	社会・交往
第25課	旅行	交通/旅游
第26課	大学院の受験	学校/学習
第27課	就職活動	社会・交往
第28課	卒業式	学校/学習

く、全く対応できている。本書は「学校／学習」「家庭／自己／朋友」「社会・交往」の話題が多く、大学生向けの特徴がよく見られる。

本書と「一般語彙表」の語彙を比較、503個の語彙のうち「一般語彙表」に出現したのは309個である。出現していない語彙は特徴を考察、下記の問題点を見つけた。

1. 時代の変遷により「支付宝」「微信」「免税店」「平板电脑」などの「新語」は「一般語彙表」に出現していない。
2. 「四合院」「天麸罗」など中国・日本に特色がある地名、物などの語彙は「一般語彙表」に出現していない。
3. 「T恤衫」「EMS」など外来語或いは省略している言い方は「一般語彙表」に出現していない。
4. 「来不了」「走不动」「办好」など文法上の語彙は「一般語彙表」に出現していない。

このような問題点は2000年前後の教材を分析した時も出現したことがある。2000年前後の7冊の教材の統計結果により、テキストを編纂する場合、語彙数は「一般語彙表」に60%以上占めることが妥当であると判明した。「本気で学ぼう

初級中国語（試行版）」に出現した話題は「一般語彙表」に100%占め、語彙は61%を占め、教材編纂の規則に相応しい教材であると判明した。

## 5. 研究のまとめと今後の課題

以上の研究方法を通じ、本篇では次のような二つの研究成果を得たと考える。

### 第一、日本における初級教材の話題の確定

「文法基礎語彙表」は23個の文法ポイントで204個の語彙、「話題基礎語彙表」は7個の話題で306個の語彙、合わせて30個の話題と510個の語彙で「新基礎語彙表（話題順）」（附表1）を構成した。

2000年前後から現在まで約20年の間、時代の変遷により、教材に出現する語彙は変化があるものの、話題に変化はそれほどなかった。日本大学国際関係学部が編纂した『本気で学ぼう初級中国

語（試行版）』は「新基礎词汇表（話題順）」に基づき、「文法基礎語彙表」の23個の文法ポイントを全て取り扱い、第1課～28課の話題について、発音以外はすべて「話題基礎語彙表」の話題に所属している。実際に教材編纂することにより、本研究は中国語初級教材の編纂の参考にできると判明した。

### 第二、「一般語彙表」の制定

附表2により、「通用語彙表」は22個の文法ポイントで332個語彙と、「話題語彙表」は13個の話題で1011個語彙数、合わせて35個の話題と1343個の語彙数で「一般語彙表」を構成した。

「一般語彙表」は2000年前後の教材分析によって制定した語彙表である。当時の7冊教材の統計結果から、テキストを編纂する場合、語彙数は「一般語彙表」に60%以上を占めることが妥当であると判明した。

『本気で学ぼう初級中国語（試行版）』に出現した話題は「一般語彙表」に100%を占め、語彙は61%を占める。この「一般語彙表」は教材編纂の規則に相応しいデータであると判明した。

### 今後の課題

第一、20年の間、日本に於ける中国語教育の状況調査はまだ不十分であり、更に数多く、各出版社からの初級教材を収集、話題、語彙の変化を考察したい。

### 第二、「中級語彙表」の制定

今回と同じ研究方法で、中国語中級テキストを分析し、現行の中級テキストに存在する問題点を見つけ、中国語中級学習者の為の「中級語彙表」を制定したい。

以上の二つの課題について、今後も継続して研究を行い、更に深く、正確なデータを作りたいと考える。



\* 次の頁に、本章で提案する「新基礎語彙表（話題順）」「一般語彙表」を載せる。

## 参考文献

- 1 楊寄洲 (2001) 《编写汉语教程》的理论总结》  
《对外汉语教学与教材研究论文集》华语教学出版社
- 2 柳宇星 (2021) 「日本における初級中国語教育の研究—語彙の視点から—」『国際関係研究』第41巻合併号 日本大学国際関係学部国際関係研究所
- 3 趙敬 于慧 (2004) 《日语交际口语》中国宇航出版社
- 4 楊寄洲 (1999) 《对外汉语教学初级阶段教学大纲》北京语言大学出版社
- 3 「对外汉语教学初級段階大綱」とは、1999年に北京語言大学で出版され、一級語彙993語、二級語彙1711語の語彙表を提案しており、中国において初級語彙編纂の参考基準とされる文献である。教学対象を明確にし、教学目标を設定し、授業と試験の範囲を定め、実際の授業を指導し、教学の質及び教学レベルを促進する為に作られたものである。
- 4 李如龍 (2004) 商務印書館に出版された「词汇学理论与应用」に、基礎語彙と一般語彙の考え方が提案されている。

## 【注】

- 1 史有為 (2006) 「中国語教学最低量基礎詞彙研究」(『明海大学大学院応用言語学研究科紀要』2006)とは、中国語初級教学向けの基礎語彙の研究を中心とし、初級段階でコミュニケーションを行うために、話題を設定し、それに即した語彙を抽出した研究である。この中に「基礎語彙表」がある(以下「史有為基礎詞彙表」という)。
- 2 『高等学校の中国語と韓国語朝鮮語学習のめやす(試行版)』(財団法人国際文化フォーラム出版2007)は、高校生初級教学向けの基礎語彙の研究を中心とし、高校のキャンパスでコミュニケーションするために話題を設定し、それに即した語彙を抽出して、学習の目安とする本である。この中に「基礎語彙表」がある。『高校中国語教育のめやす』とは、1999年に全国高等学校中国語教育研究会が公開した、高校初級教学向けの「基礎語彙表」である。

附表1 新基础词汇表(话题顺)

分類	文法基礎語彙表
a. 表示数量 [20]	一、二、三、四、五、六、七、八、九、十;百、千、万;零、几、多少;第-、两、半、(一)点儿
b. 表示指示的代词 [32]	我、你、您、他、她、它、我们、咱们、你们、他们、她们、它们、谁;这、那、哪、什么;这里、这儿、那里、那儿、哪里、哪儿;这么、那么、怎么;为什么 自己;每、这样、那样、怎样/怎么样
c. 表示方位 [23]	上、上-、下、下-、左、左-、右、右-、前、前-、后、后-、里、里-、外、外-、东、南、西、北;中间、旁边;对面
d. 表示时间 [43]	今天、明天、昨天、前天、后天、今年、明年、去年、前年;现在、刚才、以前;星期、星期一、星期二、星期三、星期四、星期五、星期六、星期日/星期天;春天/春、夏天/夏、秋/秋天、冬天/冬;早晨/早上、上午、中午、下午、晚上;天、点、刻、分、小时;年、月、日、号;快、就、才、正/正好、常常、马上
e. 表示否定 [4]	没、没有;不;别;不用
f. 表示疑问 [3]	吗、呢、还是(副/连)
g. 表示程度 [7]	很、太、最、非常、比较;有点儿、-极了
h. 表示范围 [3]	都、一起、一块儿
i. 表示语气 [6]	一定、必须、真、当然;啊、了、呀(助/叹)
j. 表示比较 [2]	比、没有、更
k. 表示使令 [3]	让、请、叫
l. 表示能愿 [5]	能、可以、应该、要、会
m. 双宾语动词 [3]	教、借、送、给
n. 助动词 [6]	想、准备、打算、喜欢、觉得、愿意、得[děi]
o. 助词 [4]	的、地、得;了、着、过;等
p. 介词 [5]	在、从、到;把、被;和、跟、对
q. 副词 [3]	也、已经、还
r. 量词 [21]	家、口、个、岁、课、种、位、门、本、遍、次、元、块、角、毛、杯、双、件、张、楼、辆、条、只、封、包、把、分、回
s. 方向补语 [5]	出、进、回、来、去、到、回来
t. 结果补语 [1]	见、到
u. 可能补语 [0]	得
v. 状态补语 [0]	得
w. 关系复句 [5]	因为、所以、如果、先、再
合計	204

話題	話題基礎語彙表
自我介绍	人、男、女;名字;家、爸爸、父亲、妈妈、哥哥、弟弟、姐姐、妹妹、孩子、儿子、女儿;是;老、年轻;多、少;爷爷、奶奶、叔叔、生日;姓;医生、大夫;认真、介绍、小(形/头) [30]
日常生活	水;用、起床、洗[-脸]、洗-澡、睡-觉、睡、坐、站;干净、乱;早、晚;时间、时候、一会儿、过、差;早饭、午饭、晚饭、上课、放学、下课、电视、杂志、跑步、散步、愉快、忙、电脑、好像、银行、音乐、医院、商店、看、买、吃、打、挂、听、休息、有 [43]
学习教育	学习、学校、年级、班;学生、同学、留学生;课本、教材、练习、作业;日语、汉语、中国语;寒假、暑假;说、读、问、带、忘、明白、懂、做[-练习]、学、帮助、高兴、对(形)、错、难、容易、有-意思;铅笔;字、汉字、话;词典;报、报纸;完;清楚、小学、高中、中学、大学、上学、留学、食堂、操场、黑板、桌子、椅子、考试、成绩、英语、宿舍、办、本(名)、翻译(动/名)、知道、老师、写 [60]
时尚休闲	东西;钱(多少钱/三块钱);卖、给;贵、便宜;轻、重、交、试、换、包(动)、帮、拿、找、欢迎、坏、长、短、颜色、照相机、照片、电影、歌;玩儿、唱、跳-舞;好听;网球、滑雪、滑冰、游泳、旅行、旧、新、大、好、漂亮 [36]
衣食住行	衣服、裤子、鞋、手表、眼镜、袜子;帽子、包(名);穿、戴、脱;好看;黑;饭、米饭、面包;菜、肉、汤、茶、酒、咖啡;碗、筷子、杯、杯子;喝;好吃、酸;饱、饿、水果、点心、尝、好喝、楼、房间、屋子;窗户/窗、床;钟;住、放、开、关;厨房、门口、山、河、故事、安静、热闹、车、自行车、公共汽车;火车、地铁、飞机、船;车站、机场;地方、票、走、骑、离;远、近;海、鱼、树、花儿;天气、雨、雪、风、活、死;红、绿、热、凉快;问题、邮票;电话;寄、发、收;取;接、信、饺子、饭店、图书馆 [91]
健康医疗	身体、眼睛、嘴、手、药;看-见、听-见、哭、笑、跳、动、发-烧、健康、精神;脚、高、矮、瘦、累、舒服、感冒、胖、嗓子 [23]
寒暄问候	国家、工作、先生、小姐、朋友;礼物;谢谢、再见、关照、对不起、祝、告诉;你好、您好、好久不见;没-关系;不行、不客气、不谢、请坐、请问、早上好、晚上好 [23]
合計	306

附表2 一般词汇表

分類	通用語彙表
a. 表示数量 [25]	一、二、三、四、五、六、七、八、九、十；百、千、万；零、几、多少；第-、两、半、倍、(一)点儿、(一)些；亿、-分之-
b. 表示指示的代词 [36]	我、你、您、他、她、它、我们、咱们、你们、他们、她们、它们、谁；这、那、哪、什么；这里、这儿、那里/那儿、哪里/哪儿；这么、那么、怎么、怎么样；为什么；有的、自己、各、别人；每、这样、那样、怎样
c. 表示方位 [34]	上、上-、下、下-、左、左-、右、右-、前、前-、后、后-、里、里-、外、外-、东、东-、南、南-、西、西-、北、北-、-边、-面；中、中间、旁边；以上、以下、以内、以外、内、对面
d. 表示时间 [83]	今天、明天、昨天、每天、前天、后天、今年、明年、去年、前年、后年；现在、刚才、以前、以后、将来；星期、星期一、星期二、星期三、星期四、星期五、星期六、星期日、星期天、每个星期、每个月、每年；春天、夏天、秋天、冬天；早晨、早上、上午、中午、下午、晚上、夜里；天、点、点钟、刻、分、分钟、秒、秒钟、小时；上(个)星期、这(个)星期、下(个)星期、上(个)月、这(个)月、下(个)月；年、月、日、号；鼠、牛、虎、兔、龙、蛇(小龙)、马、羊、猴、鸡、狗、猪、刚刚、刚、快、就、才、还、正在、常常、常、马上、有时候、每、已经
e. 表示否定 [6]	没/没有；不；别/不要；不用
f. 表示程度 [13]	很、太、最、非常、比较、更；有点儿、有些、十分、挺、多(么)；-得很、-极了 [5]
g. 表示范围 [6]	都、只、一起、一块儿；全、也
h. 表示语气 [17]	大概、一定、必须、总是、真/真的、当然；得 [dei]、也许、吗、呢、吧、啊、了/啦 [了+啊]；着呢、呀(助/叹)
i. 助动词 [8]	能、能够、可以、可能、应该、要、会；敢、
j. 趋向动词 [13]	出、进、上、下、回、来、-来、去、-去、起-来；到、回来
k. 介词 [17]	在、从、到、朝；把、被、为、为了；和、跟、比、对；同、与、当、向、往
l. 助词 [9]	的、地、得；了、着、过；们；所、等
m. 连词 [14]	或者、而且；因为、所以、如果/要是、虽然、但是；与、而且、并且；先、再
n. 表示使令 [4]	让、请、叫；派
o. 双宾语动词 [4]	教、借、送、给
p. 表能愿 [9]	想、相信、准备、打算、喜欢、爱、怕、觉得、愿意
q. 表示感叹 [4]	啊、喂、哦、噢
r. 拟声词 [1]	哈哈
s. 通用名词 [19]	家、餐厅、饭店、饭馆、公厕、和服、老师、商店、市政府、书、书法、体育馆、图书馆、药店、樱花、银行、邮局、音乐、医院
t. 通用动词 [9]	看、买、吃、打、挂、听、写、休息、有
u. 通用形容词 [3]	大、好、漂亮
v. 表示疑问 [1]	还是
合計	332個

話題	話題語彙表
家庭 自己 朋友	人、男、女；年齡、年紀、名字；爸爸、父親、媽媽、母親、哥哥、弟弟、姐姐、妹妹、孩子、兒子、女兒；家（量）、口、個、歲；是、像、愛好；老、年輕；多、少；多大；姓名、外號、家里人、家庭、爷爷、奶奶、姥姥、姥爷（姥爷）、伯伯、叔叔、姑姑、舅舅、姨妈、生日；只；姓；公司職員、家庭主婦、教師、護士、醫生、大夫、律師、空姐、將來、理想、未來、夢、鏡子、當；認真、開朗、嚴厲、親切、外向、內向、活潑、貓、小鳥；琴；學、介紹、小（形/頭）[73]
起居 生活	樣子；電、水；用、起床、刷牙、洗[-臉]、洗-澡、睡-覺、睡、趟、坐、站；干淨、整齊、亂；早、晚；時間、時候、一會兒、過、差；快、慢、差不多；洗淋浴、換衣服、校服、睡衣、鋪床、早飯、午飯、晚飯、上課、放學、下課、參加、打工、唱卡拉OK、回家、電視、報、雜誌、動漫、跑步、散步、做作業、做飯、發短信、愉快、緊張、忙、電腦、好像、新、舊 [57]
學校 學習	學校、年級、班；學生、同學、留學生；書包、課、課本、教材、筆記、筆記本、練習、作業；日語、漢語、中國語；寒假、暑假；種、位、門、本（名/量）、課、節；下-課、坐；說、讀、問、記、帶、忘、忘記、明白、懂、做[-練習]、練習、學、學習、回答、幫助、遲到、請-假；放-假、畢-業；高興、對、錯、有趣、難、容易、感-興趣、有-意思；筆、鉛筆、紙；字、漢字、生詞、句子、話；詞典；報、報紙；支、句、份、遍、次；感到、翻[-書]、還[-書]、完；深、淺；努力、清楚、安靜；義務教育、幼兒園、小學、初中、高中、中學、高等學校、大學、補習學校、上學、留學、升學、食堂、操場、游泳池、辦公室、教室、小賣部、校歌、校規、校訓、黑板、桌子、椅子、校長、副校長、班主任、班會、板報、家長會、男生、女生、少年宮、高考、學生會、課堂、課程表、開學典禮、入學典禮、畢業典禮、運動會、長跑、馬拉松、文化節、考試、筆試、面試、期未考試、期中考試、修學旅行、春游、成績單、成績、學生證、必修課、選修課、語文、數學、化學、物理、生物、歷史、政治、德育、地理、美術、體育、勞動、課外活動、復習、預習、功課、班長、值日生、課間操、辦、翻譯、宿舍、英語、知道 [159]
購物	東西；錢（多少錢/三塊錢）；元、塊、角、毛、分；數[上聲]、算、賣、給、加；貴、便宜、滿意；輕、重、破；付、交、試、退貨、換、包（動）、幫、拿、找、產、歡迎、壞、中、長、短、有用、人民幣、日元、信用卡、現金、打折、免費、收費、別的、櫃台、牌子、名牌、圓、個、枝、大號、中號、小號、顏色、黑色、白色、紅色、綠色、黃色、藍色、粉、咖啡色、百貨大樓、購物中心、書店、錢包 [65]
飲食	飯、米飯、面条、面包；菜、肉、湯、茶、酒、咖啡；碗、筷子、杯子；碗（量）、杯、瓶、雙；喝、倒、做[-飯/-菜]；好吃、甜、咸、酸；飽、餓、滿；主食、水餃、粥、油条、饅頭、小籠包、包子、蔬菜、萝卜、胡萝卜、土豆、青椒、黃瓜、生菜、西紅柿、茄子、水果、蘋果、香蕉、西瓜、梨、櫻桃、草莓、雞蛋、豆腐、魚、猪肉、雞肉、牛肉、羊肉、甜食、漢堡包、冰淇淋、蛋糕、巧克力、意大利面、比薩、咖喱飯、飯團、生魚片、壽司、天鰻羅、飲料、可樂、雪碧、牛奶、茶葉、礦泉水、酸奶、小吃、點心、家常菜、菜單、中餐、西餐、中國菜、日本菜、法國菜、意大利菜、快餐、麥當勞、肯德基、盒飯、帶飯、請客、AA制、嘗、好喝、燙、涼、鹽、糖、醬油、醋、烤、炒、煎、炸、煮、切、剝、勺子、盤子、鍋、茶壺、餃子 [114]
休閒 體育	照相機、照片、電影、歌、琴、畫兒；玩儿、散-步、畫、拉[-琴]彈[-琴]、唱、跳-舞；好听；運動、球、棒球、足球、踢；打撲克、踢毽子、下圍棋、下象棋、電子遊戲、做遊戲、上網、漫畫、音樂劇、話劇、比賽、廣播、音樂會、演唱會、卡拉OK、吉他、鋼琴、二胡、古箏、踢足球、籃球、排球、網球、乒乓球、羽毛球、保齡球、橄欖球、太極拳、滑雪、滑冰、滑旱冰、游泳、石頭、剪刀、布、輸、猜 [56]
衣着	衣服、褲子、鞋、手表、眼鏡、袜子；件、毛衣、裙子、襯衫、大衣、內衣、T恤衫、牛仔褲、休閒服、帽子、手套、圍巾、領帶、耳環、項鏈、隱形眼鏡、包、旗袍、唐裝、服裝、頭髮、髮型、髮夾、指甲、美甲、時裝、髮廊、理髮店、美容店、剪、染、打扮、酷、趕時髦、流行、合適、副；穿、戴、脫；好看；藍、黑 [50]
身體 醫療	身體、頭、眼睛、嘴、手、腳、耳朵、病、藥；對；看-見、听-見、聞、哭、笑、摸、提、推、跳、動、握[-手]、呼吸；咳嗽、發-燒、看-病；疼、痛、痒、難受、健康、精神；虫牙、脖子、肩膀、胳膊、心脏、腰、肚子、手指、腿、腳、身高、个子、體重、保健、中醫、西醫、高、矮、瘦、累、舒服、不舒服、感冒、頭痛、肚子痛、流鼻涕、打噴嚏、發燒、臉色、取藥、住院、出院、骨折、減肥、保重、講衛生、塗藥、開藥、打針、鑲牙、胖、嗓子 [73]
住房	房子、樓、房間、屋子；窗戶/窗、窗子、門、床；箱子；燈、電燈、鐘、電視機；座；層、樓（量）；間、張、把、台；住、放、開、關；廚房、臥室、書房、衛生間、洗手間、洗澡間、客廳、陽台、門口、走廊、屋頂、樓梯、台階、院子、前院、後院、衣櫃、書架、凳子、沙發、窗簾、抽屜、吊燈、台燈、暖氣、空調、房租、房東、租、搬、放、擺、裝修、棟、平方米、脏、公寓、別墅、寫字樓、大樓、高樓大廈、鄰居、被褥、被子、褥子、地毯、公園、公共廁所、文化館、公民館、博物館、美術館、電影院、便利店、超市、大包房、咖啡廳、茶館、洗衣房、周圍環境、辦公樓、山、大海、河、湖、森林、竹子、松樹、蒲公英、故事、傳說、民間故事、小区、社區、安靜、熱鬧、安全、麻煩 [103]
交通 旅遊	車、自行車、汽車、公共汽車；火車、地鐵、飛機、船；車站、機場、路；地方、行李、票、輛、架、走、騎、等、經過、拐-弯、打-的、離-開、離、旅遊；遠、近；新干線、公交通車、摩托、登記口、登記牌、入境、出境、海關、月票、門票、單行線、進站口、檢票口、出口、站台、月台、快車、慢車、旅行、北京、上海、開往、換車、倒車、男廁、女廁、單程、往返、賓館、酒店、大厅、服務台、前台、單人間、雙人間、鑰匙、訂、叫醒服務、風景、世界文化遺產、世界自然遺產、爬山、溫泉、隨身物品、動人、美麗、感動 [74]
社會交 往郵電 儲蓄	國家、公司、工作、事情、事兒、結果；先生、小姐、朋友；禮物；謝謝、再見、關照、對不起、客氣、祝、祝賀；同意、告訴；認識；見-面；你好、您好、好久不見；沒-關係；郵票；電話、手機；封；寄、發、收；存、取；接、回、號碼、留言電話、總機、分機、轉告、發、短信、電子郵件、傳真、打字、收、信、航空信、信封、明信片、聖誕卡、賀年卡、收信人、寄信人、郵政編碼、快件、掛號信、報紙、卡片、名片、不行、不客氣、不謝、請坐、早上好、晚上好 [67]
自然 天氣	山、河、海、太陽、月亮、魚、樹、花儿；天氣、雨、雪、風、云；聲音；種、條、只；場；晴、變[天氣-]；活、死；刮-風；好玩兒、可愛；紅、黃、綠、白；低、暖和、熱、冷、涼快；晴天、阴天、晴轉陰、多云、有雨、小雨、中雨、大雨、陣雨、雷陣雨、暴雨、气温、最高气温、最低气温、零下、攝氏、度、悶熱、春天、梅雨、夏天、秋天、冬天、空氣、新鮮、空氣、污染、干燥、潮湿、環境、問題、保護、環保、酸雨、生態、地震、台风、火灾、海嘯、洪水、風沙、資源、紅葉 [76]
日本語 中國語	春節、中秋節、压岁钱、放鞭炮、年夜饭、團圓、月餅、賞月；普通話、中文、拼音、四聲、簡體字、繁體字、國家主席、人民代表大會、首都、省、市、民族、人口、面積、京劇、太極拳、相聲、地圖、世界、亞洲、黃河、長江、長城；平假名、片假名、假名、國會、天皇、首相、都、府、縣、富士山、相扑、歌舞伎、茶道、俳句、花道 [46]
合計	1011個